

JENESYS2016 招へいプログラムの記録
(対象国：ASEAN 10 カ国 テーマ：平和構築交流 3 陣))

1. プログラム概要

ASEAN10 カ国より将来のリーダー候補として活躍が期待される ASEAN 大学生協議会に所属する大学院生の計 148 名が、3 月 14 日～3 月 21 日の 7 泊 8 日の日程で来日しました。一行は、平和記念公園と平和記念資料館への訪問、被爆者体験講和の聴講等を行い、広島における平和構築の歴史について理解を深めました。また、広島大学および ASEAN 事務局の協力の下実施された日本人学生を含めた同世代との交流プログラムでは、「平和構築とリーダーシップ」について意見交換をし、帰国後の平和構築促進に向けたアクションプランを策定しました。プログラムの最後に、これら日本での様々な体験や学びについて SNS を通じて、参加者たちの平和構築に対する思いを発信しました。

【参加国・人数】148 名（インドネシア 15 名、カンボジア 15 名、シンガポール 15 名、タイ 15 名、フィリピン 15 名、ブルネイ 15 名、ベトナム 15 名、マレーシア 14 名、ミャンマー14 名、ラオス 15 名 ※50 音順）

【訪問地】東京都、広島県

2. 日程

3 月 13 日（月）又は 14 日（火）羽田/成田国際空港より入国

3 月 14 日（火）

○広島県へ移動

○オリエンテーション

3 月 15 日（水）

○ASEAN 概要講義の聴講

○被爆者による講話の聴講

○テーマ関連の視察（平和記念資料館，原爆ドーム，平和記念公園等）

3 月 16 日（木）

○広島大学（日本理解講義の聴講，各国の平和構築に関する課題の発表等）

3 月 17 日（金）

○広島大学（平和構築に関するディスカッション，ワークショップ（報告会準備）

3 月 18 日（土）

○グランドプリンスホテル広島（平和構築に関する講演の聴講，報告会）

3 月 19 日（日）

○厳島神社

○東京都へ移動

3月20日（月）

○江戸東京博物館，明治神宮

3月21日（火） 羽田/成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真 共通プログラム（広島県）

	
3/14 【来日オリエンテーション】 【Orientation】	3/15 【テーマ関連学習】被爆体験講和 【Theme-related study】Lecture on atomic bomb experience
	
3/15 【テーマ関連の視察】平和記念公園訪問 【Theme-related study】Visit to Hiroshima Peace Memorial Park.	3/16 【Lecture on Japanese Culture/ Key Note Lecture】「平和構築」講義（広島大学） 【Lecture on Japanese Culture/ Key Note Lecture】“Peace Building” by Hiroshima University.

	
3/16 【各国の平和構築に関する課題の発表】 【Country Presentation】	3/17 【ワークショップ】 【Workshop】
	
3/18 【報告会】 【Reporting Session】	3/18 【報告会】 【Reporting Session】
	
3/18 【夕食交流会】 【Exchange Dinner Party】	3/19 【歴史的建造物視察】 厳島神社 【Observation of Historical Landmark】 Itsukushima shrine at Miyajima

共通プログラム（都内）

	
3/19 【都内視察】東京都江戸東京博物館	3/19 【都内視察】東京都江戸東京博物館
【Observation】Edo-Tokyo Museum	【Observation】Edo-Tokyo Museum

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ カンボジア 大学生

個人的には、最も意義深い印象を持った講義は、片柳真理教授が説明した英和構築のコンセプトです。平和とは、単純に、人々が、自らの生活を朝から晩まで幸せに楽しめる一日のことです。赤ん坊が安らに眠ることができ、お休みの日は波の音を聞ける、そして、恐怖心なしに、どこかで滞在することです。それゆえ、平和に関しては、人々が、平和を維持し、協働、そして協力しなければならないという大変重要な状況です。最後に、私は、国際コミュニティに対し、紛争を解決し、紛争や戦争中の国の再建のため、国際平和維持活動をするよう励ましたいです。

◆ マレーシア 大学生

講義は素晴らしいものでした。講義を通じて学んだ多くのことは有益でした。講師はトピックに基づいて訪日団の理解促進を促し、導いてくれました。

平和記念公園、平和記念資料館への視察は大変な驚きでもあり、「平和」について深く考えるきっかけとなりました。本プログラムに参加する機会を与えられたことを感謝しています。また原爆投下は「良い解決策ではなかった」ということを学びました。

◆ ラオス 大学生

感銘を受けたのは、JENESYS の各プログラムの内容が素晴らしかったことです。特に、平和記念公園への訪問は興味深いものでした。広島市の歴史に心を打たれ、また、興味を惹かれました。その場所を神聖なものと感じると共に、ボランティアガイドさんのお話も大変興味深かったです。そこで起こったことに対して、私は、痛ましさと安らぎという二つの感情を同時に持ちました。広島市に落とされた原爆の悲劇による悲しみを感じると共に、その一方で、平和を感じることも出来ました。それは、信じられない程の復興を遂げることの出来た広島市の強さを感じたからです。また、日本の科学技術が非常に発達していて、国中がハイテクで溢れていることにも気付かされました。

◆ ベトナム 大学生

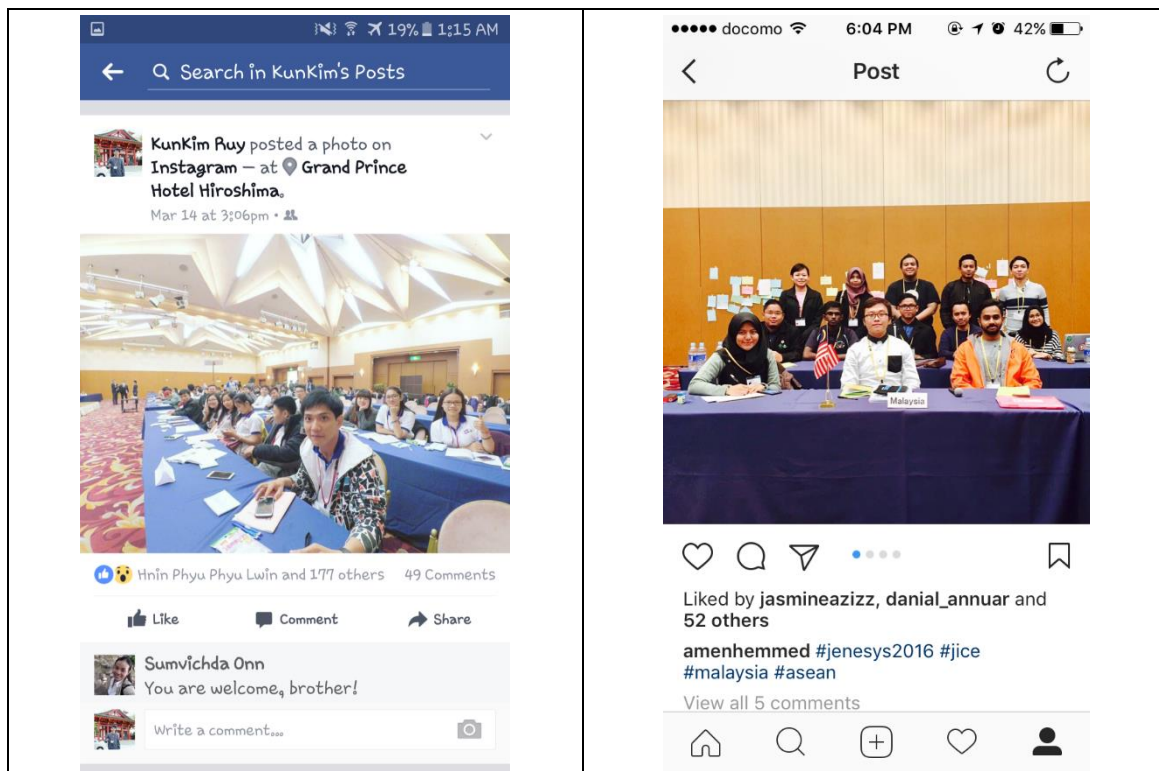
まず、日本が有する技術、そしてその技術面での成果を、より良い生活の為にどう日常的に活用しているのかということを知りました。2つ目に、環境についてです。日本人は日常生活において環境を保護するよう本当に気を付けています。道路や公共の場所は常に清潔に保たれ、日々発生するごみに配慮し、環境への負荷を減らすよう、出来る限りリサイクルしようと努めています。最後になりますが、日本人についてです。その親切で他人に対し気遣うという点が印象的でした。来日してからこれまで、日本人から大いに助けられました。我が国を担当したコーディネーター、ホテルのスタッフ、道で出会った多くの日本人などです。

日本の人々にはこのような素晴らしい経験をさせていただいたことにつき、感謝しています。これからもその平和と繁栄をお祈りします。また、今後もより多くの若い世代にチャンスがありますように願っています。有難うございました。

◆ シンガポール 大学生

被爆者の体験談では、原爆とその長期的な人体への影響について新たな見解を得ました。私たちが国で受ける教育においては、歴史の時間の第二次世界大戦の部分で広島と長崎に原爆が落とされ、何人の人が亡くなったかという事実だけがカバーされ、実際に何が起こったのかについては触れられません。今回被爆者の方の体験談を聞いて、初めて広島の人々の苦しみについて考えるきっかけとなりました。お話をされた方が被ばくにより心に負ったトラウマが本人の人生だけでなく、ご主人との関係にも影響を与えたということ、しかしそのトラウマから抜け出し現在はご自身の体験を人々に伝えることでピースボランティアの活動をしていらっしゃるということに非常に感銘を受けました。

5. 参加者の対外発信



グランドプリンスホテル広島にて(Instagram)	ワークショップにて、マレーシアのグループ写真 (Instagram)
At Grand Prince Hotel Hiroshima (Instagram)	At workshop. Group photo of Malaysia (Instagram)
	
広島プログラムについての発信。 生産性を有するチーム。 (Facebook)	平和記念公園訪問についての発信。今回の訪問で私たち全てにとって平和構築の大切さについての思いが強くなった。(Facebook)
About a Hiroshima program. Productive team (Facebook)	The visit strengthened my faith in importance of peacebuilding for all of us. (Facebook)

 Edison Lacea March 17 at 8:56am · 🌐 We in the ASEAN share a lot of similarities and struggles. We share in the same aspirations, the same dreams for our people. We are Filipinos. We are ASEAN. We are global citizens. #ASEAN50 #JENESYS #JICE #PH No network connection. Mobile data turned off. Edison Lacea shared a memory. March 17 at 7:58am · 🌐	 Alhafidz Wahyudiさんが投稿にタグ付けされました。 Takumu Hashimotoさんが写真11件を追加しました — 😊 感謝 — 友達: Soukphasone Phimmasehさん、他2人 場所: ♡ グランドプリンスホテル 広島 昨日 20:54 · 広島県広島市 · 🧑🏫 I joined "JENESYS" program arranged by the ministry of foreign affairs as one Hiroshi... さらに表示
アセアン諸国の連携についての発信。アセアン諸国はその共通性と課題を共有している。同じ希望、同じ夢を持つ。我々はフィリピン国民であると同時にアセアンの一員であり、世界市民でもある。(Facebook)	外務省主催のジェネシスに参加。広島大学学生と 100 名以上のアセアン諸国学生が集った。3 日間で平和構築について学び、平和構築を達成するには教育がカギとなることを確認した。(Facebook)
We in the ASEAN share a lot of similarities and struggles. We share in the same aspirations, the same dreams for our people. We are Filipinos. We are ASEAN. We are global citizens. (Facebook)	I joined "JENESYS" program arranged by the ministry of foreign affairs as one Hiroshima uni student and more than one hundred ASEAN students came to Hiroshima. We learned about "peace building" these three days. I reconfirmed that education will be one key to realize peace building. (Facebook)

6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 OUR OBJECTIVES	
(A グループ) ASEAN としての私たちの核不拡散運動の目的； ・ 国内問題を公の問題としての認識に変える。 ・ ASEAN 諸国から全アジアへと発信。 ・ P4 国の青年たちへの働きかけを行う。	(A グループ) 2025 年までの AEC 計画 (i) 高度に統合され、かつ結合力のある経済 (ii) 競争力があり、革新的で、力強い ASEAN (iii) 結びつきの強化、分野間の協力 (iv) 弾力性に富み、分け隔てなく受け入れ、人々を中心に考える ASEAN (v) 世界を視野に入れた ASEAN
Our Objectives; ・ Internal matters to public ・ ASEAN to ASIA ・ Youth in the P4 countries	(i) A Highly Integrated and Cohesive Economy (ii) A Competitive, Innovative, and Dynamic ASEAN (iii) Enhanced Connectivity and Sectoral Cooperation (iv) A Resilient, Inclusive, People-Oriented, and People-Centred ASEAN (v) A Global ASEAN

Key Lessons Learnt  Peace is not a product but a process  There is progress when countries in conflict open to foreign help  Education is Key!	<table><thead><tr><th>Level Form of</th><th>Personal</th><th>Interpersonal</th><th>National</th><th>Global</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>(Suicide) Drug Abuse</td><td>Violent Crime</td><td>inequalities, Poverty, Hunger</td><td>Nuclear war, Human rights abuse</td></tr><tr><td>Structural/ Economic, Political</td><td>Powerlessness</td><td>Local inequalities, Poverty, Hunger</td><td>National</td><td>Global inequalities, poverty, Hunger</td></tr><tr><td>Socio-cultural/ Psychological</td><td>Suicide</td><td>Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance</td><td>Poverty</td><td>Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance</td></tr><tr><td>Ecological</td><td>Religion</td><td>Over-Consumption, Pollution</td><td>Pollution</td><td>Over-Consumption, Pollution, Chemical and Biological warfare, Nuclear power radiation</td></tr></tbody></table>	Level Form of	Personal	Interpersonal	National	Global		(Suicide) Drug Abuse	Violent Crime	inequalities, Poverty, Hunger	Nuclear war, Human rights abuse	Structural/ Economic, Political	Powerlessness	Local inequalities, Poverty, Hunger	National	Global inequalities, poverty, Hunger	Socio-cultural/ Psychological	Suicide	Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance	Poverty	Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance	Ecological	Religion	Over-Consumption, Pollution	Pollution	Over-Consumption, Pollution, Chemical and Biological warfare, Nuclear power radiation
Level Form of	Personal	Interpersonal	National	Global																						
	(Suicide) Drug Abuse	Violent Crime	inequalities, Poverty, Hunger	Nuclear war, Human rights abuse																						
Structural/ Economic, Political	Powerlessness	Local inequalities, Poverty, Hunger	National	Global inequalities, poverty, Hunger																						
Socio-cultural/ Psychological	Suicide	Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance	Poverty	Prejudice/Enemy images, Cultural domination, Racism, Sexism, Religious, Intolerance																						
Ecological	Religion	Over-Consumption, Pollution	Pollution	Over-Consumption, Pollution, Chemical and Biological warfare, Nuclear power radiation																						
(B グループ) 学んだこと - 平和は「結果」ではなく「過程」である - 紛争国が海外からの支援を受け入れようとしたときに進展がある - 教育は重要！	(C グループ) 平和教育の適用(応用)、(テーマ: 平和教育) 平和教育を行うことで、自殺、貧困、宗教、公害等の社会問題の改善にもつながる。																									
Key Lessons learnt - Peace is not a product but a process - There is progress when countries in conflict open to foreign help - Education is key!	(Outline) Application of Peace Education (Theme: Peace Education) - Suicide - Poverty - Religion - Pollution																									
What can we do?  01 Know the importance of Human Security Engage with local communities and organisations 02 03 Build close relationships with others Be the Multiplier 04 	The Role of Youth to Support Human Rights and Peacebuilding Extent Role of youth ROLE OF YOUTH: - Be at the forefront of efforts to promote social and economical progress and justice. - Non-involvement in non-violent politics, enabling political agencies in a more position and post-oriented role in post conflict environment. - Act as mediators, community mobilisers, humanitarian workers and peace brokers - Must possess both practical skills and spiritual values in promoting peace education and academically linkages. - Reinforce peace-oriented policies within the ASEAN community through collaborative initiatives among member states. CONCLUSION: - ASEAN Youth are the region's greatest assets. - Vital role in promotion and development in ASEAN community ~AS YOUTH WE SUPPORT TO BUILD ASEAN+ & WORLD WITH HUMAN RIGHTS AND PEACEBUILDING PERSPECTIVE~																									
(C グループ) (概要) 私たちができることは何か？ (テーマ: 人間の安全保障) 人間の安全保障の重要性について知り、 地域コミュニティ及び団体の先輩や後輩に、その重要性を伝える。そして、他人と近い関係性を気づいて人間の安全保障について	(D グループ) 若い世代の役割 - 社会・経済的な進展と大義を促進するための取り組みの前線に立つ - 非暴力の政治に関わらず、対立後の環境で、本来の立場に基づいた役割で政治機関を動かす																									

伝えることによって、乗数効果を上げていく。	3. 仲介者であり、地域社会を動かす役割・人道的な立場で平和への橋渡しをする 4. 平和教育や学術的な繋がりを促進する上での実際的なスキルや精神的な価値をもたなくてはならない 5. ASEAN 諸国において協力的なイニシアチブをとり、平和志向の政治を強化する 結論 ・ ASEAN 諸国の若者は地域の偉大な財産である。 ・ ASEAN 社会の推進と発展において欠かせない役割をもつ ・ 人権と平和構築の視点を持ち、ASEAN+と世界を作り上げるサポートをする
(Outline) What we can do? (Theme: Human Security) 1. Know the importance of Human Security 2. Engage with local communities and organizations 3. Build close relationships with others 4. Be the Multiplier	ROLE OF YOUTH: 1. Be at the forefront of efforts to promote social and economical progress and justice. 2. Non-involvement in non-violent politics, enabling political agencies in a more position and post-oriented role in post conflict environment. 3. Act as mediators, community mobilises, humanitarian workers and peace brokers 4. Must possess both practical skills and spiritual values in promoting peace education and academically linkages. 5. Reinforce peace-oriented policies within the ASEAN community through collaborative initiatives among member states. CONCLUSION: ・ ASEAN Youth are the region's greatest assets. ・ Vital role in promotion and development in ASEAN community AS YOUTH, WE SUPPORT TO BUILD ASEAN+ & WORLD WITH HUMAN RIGHTS AND PEACEBUILDING PERSPECTIVE

6 Factors that helped ASEAN in Trust Building

- ▶ Genuine and compelling desire to establish a regional organization based on peaceful principles
- ▶ Small, freshly independent and developing countries empowerment
- ▶ Politically blind in choosing its members
- ▶ Acknowledging the limits of the principles in the contemporary world
- ▶ Principle of neutrality and non-alignment
- ▶ Comprehensive model of community building

(E グループ)

アセアンにおける信頼構築のための6つの要素

- ・ 平和的な理念に基づいた真摯な地方組織を
作り上げたいという想い
- ・ 小規模な新興発展途上国のエンパワメント
- ・ 政治的要素の絡まないメンバー選び
- ・ 現代社会における理念の限界に対する理解
- ・ 中立性重視
- ・ コミュニティ構築の包括的モデル

6 Factors that helped ASEAN in Trust Building;

- Genuine and compelling desire to establish a regional organization based on peaceful principles
- Small, freshly independent and developing countries empowerment
- Politically blind in choosing its members
- Acknowledging the limits of the principles in the contemporary world
- Principle of neutrality and non-alignment
- Comprehensive model of community building